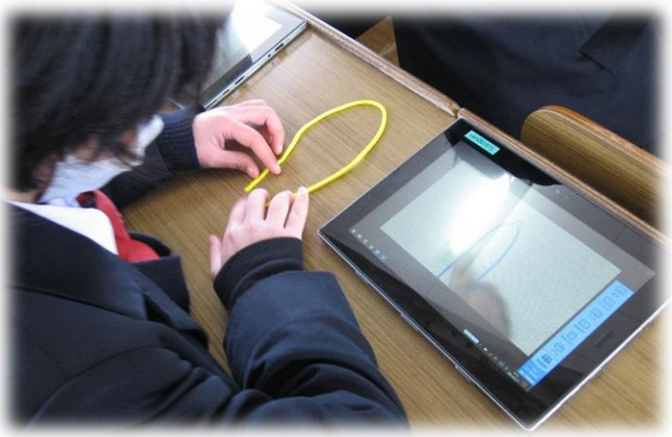
本校での活動「シトラスリボンプロジェクト」

　このプロジェクトは、コロナ禍で生まれた偏見や差別をなくそうと、全国で広まっています。感染者への偏見の防止や、医療従事者への感謝の願いを込めたリボンを作成し、身のまわりの物につけることで周囲に理解を促す運動です。リボンの３つの輪は、「地域」「家庭」「職場・学校」を表しています。

　本校では、家庭クラブ役員が呼びかけ、ボランティアの生徒が集まって作っています。これまでに延べ１００人の生徒が参加し、約４００個作りました。

◇昼休みや放課後に活動しています。

◇動画や手順表をみながら作っています。



完成品

３つの輪

◇ストラップやブローチにして配布しています。

◇ＮＨＫの取材を受けました。

◇寮生も参加しました

◇代表生徒が綾川町長にリボンをお渡しし、町役場に来られた方にも配布していただけるようお願いしました。

◇香川県教育委員会事務局で本校での取り組みを報告し、

エ代教育長にリボンをお渡しすることができました。

◇人権・同和教育課にも伺い、髙倉課長にリボンをお渡ししました。

『シトラスリボンプロジェクト』の輪が広がることを願っています。